

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	東かがわ市	代表者名	上村 一郎		
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0879-26-1215		
担当者役職	官民連携マネージャー	担当者氏名	寺西 康博	連絡先E-mail	*****
住所	769-2792 香川県東かがわ市湊1847番地1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	石山 アンジュ
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	ICTを活用したコワーキングスペース及びレンタルサイクル等のシェアリングを通じて、東かがわ市の観光振興を図るうえで、ソフト面（周遊プランの作成等）の充実について具体的な提案をいただいた。特に、テーマを絞ることで特定のターゲット顧客に届く観光プランの提案、及び官民連携により費用対効果を高める手法の紹介は、事業立案に有益であった。また、そもそものまちづくりビジョンに立ち返って考える必要性や市民の巻き込み方など、普遍的な問いかけにより、事業立案の質が高まった。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	2024年2月27日	支援・助言（オンライン）	有	2024年2月13日	1215
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年2月27日	支援・助言（オンライン）	10時00分	11時50分	5
				活動時間（分）	105
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	担当職員、観光協会事務局長、シェアリング事業実施事業者	9人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	<ul style="list-style-type: none">ICTを活用したシェアリングを事業として持続的に展開していくための有効な運営方法やサービスを模索中。ユーザーの利便性からICT活用（例えば、コワーキングスペースの予約アプリ、レンタルサイクルの予約サイトなど）が必須であるが、開発・導入に関する知見が不足している。また、現状は市場原理ではシェアリング事業への参入が少ない現状。「そこに行かなければ体験できない」など、強い誘客力を持つ観光コンテンツの開発が課題。観光地と観光地の有機的な接続と魅力発信が必要。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	<ul style="list-style-type: none">ICTを活用したシェアリングを事業として持続的に展開していくための有効な運営方法やサービスを確立。強い誘客力を持つ観光コンテンツの開発。ICTを活用したシェアリング事業について、職員や市民の理解のひろがり。
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	<ul style="list-style-type: none">シェアリングエコノミーの地域での実装について、実例を交えながら丁寧に説明いただいた。現地を視察されたうえで、多面的な切り口から観光振興策を提案いただいた。特に、テーマを絞ることで特定のターゲット顧客に届く観光プランの提案、及び官民連携により費用対効果を高める手法を紹介いただいた。そもそものまちづくりビジョンに立ち返って考える必要性や市民の巻き込み方など、普遍的な問いかけをいただいた。

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフト面(周遊プランの作成等)の充実について指摘いただいた。派遣時に現地での状況を掴まれたうえで、具体策として、シェアリングエコノミーの地域での実装について、実例に基づく提案をいただいたことで、事業構想が進んだ。特に、テーマを絞ることで特定のターゲット顧客に届く観光プランの提案、及び官民連携により費用対効果を高める手法の紹介は、事業立案に反映できる内容であった。また、そもそものまちづくりビジョンに立ち返って考える必要性や市民の巻き込み方など、普遍的な問いかけにより、事業立案の質が高まった。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを利活用したシェアリングを事業として持続的に展開していくための有効な運営方法やサービスを確立。 ・強い誘客力を持つ観光コンテンツの具体化。 ・ICTを利活用したシェアリング事業について、職員や市民の理解のひろがり。 	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	ICTを利活用したワーキングスペース及びレンタルサイクル等のシェアリングを通じて、東かがわ市の観光振興を図るもの。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。